

平成22年度

いすみ市決算成果の概要

いすみ市

I 決算の概要

平成22年度の一般会計及び各特別会計を合わせた決算額は、歳入総額277億8,023万2,280円、歳出総額266億3,444万225円となり前年度の決算額に対し、歳入で0.2パーセントの減、歳出で0.2パーセントの増となりました。歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支額は、11億4,579万2,055円となり、前年度に対し8.6パーセントの減となりました。

なお、各会計の状況については、平成22年度各会計別決算総括表のとおりです。

平成22年度各会計別決算総括表

区分	予算額(A)		歳入決算額(B)		歳出決算額(C)		歳入歳出差引額 (B)-(C) (D)		予算に対する 決算額の比率	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	歳入 (B)/(A)	歳出 (C)/(A)
一般会計	18,740,440,460	0.1	18,332,927,783	△ 1.5	17,402,841,438	△ 1.6	930,086,345	△ 0.4	97.8	92.9
国民健康保険特別会計	5,685,097,000	1.6	5,739,134,372	2.0	5,544,717,630	3.5	194,416,742	△ 27.9	101.0	97.5
老人保健特別会計	1,610,000	△ 83.4	1,387,073	△ 85.7	1,387,073	△ 85.2	0	皆減	86.2	86.2
介護保険特別会計	3,290,534,000	4.0	3,288,493,173	3.5	3,267,541,755	4.5	20,951,418	△ 56.5	99.9	99.3
後期高齢者医療特別会計	419,593,000	2.6	418,289,879	2.8	417,952,329	3.0	337,550	△ 60.7	99.7	99.6
合計	28,137,274,460	0.8	27,780,232,280	△ 0.2	26,634,440,225	0.2	1,145,792,055	△ 8.6	98.7	94.7

II 一般会計決算の概要について

【総括】

平成22年度の決算額は、歳入総額183億3,292万7,783円、歳出総額174億284万1,438円で、形式収支額は9億3,008万6,345円となり、翌年度に繰り越すべき財源2億680万2,228円を差し引いた実質収支額は7億2,328万4,117円となりました。これを前年度と比較すると、歳入においては2億8,830万6,730円、1.5パーセントの減、歳出においては2億8,417万2,113円、1.6パーセントの減、実質収支においては1億1,763万6,510円、14.0パーセントの減となりました。

【歳入】

歳入決算額は、183億3,292万7,783円となりました。

歳入の主な内容は、

- ア. 市税は、歳入全体の21.4%を占め、予算額38億2,104万円に対し46億4,369万5,132円の調定をし、その収入率(対調定)は84.3%であり、収入済額は39億1,448万309円でありました。
- イ. 地方交付税は、歳入全体の30.3%を占め、予算額51億4,700万5,000円に対し、収入済額は55億4,795万5,000円となっており、予算額に比べ4億95万円上回っています。収入の内訳は普通交付税で49億8,700万5,000円であり、特別交付税は5億6,095万円となっています。地方交付税は国と地方の責任関係をより明確にするという観点から、その財源不足額を国と地方で折半することとなり、その地方負担分については、個々の団体が特例地方債(臨時財政対策債)を発行し補てんすることとなっています。
- ウ. 分担金及び負担金は、歳入全体の1.7%を占め、調定額3億2,057万1,526円に対し、収入済額は3億1,330万1,487円であり、727万39円の収入未済額があります。
- エ. 使用料及び手数料は、歳入全体の1.1%を占め、調定額2億1,751万2,645円に対し、収入済額は2億957万7,821円で793万4,824円の収入未済額があります。
- オ. 国庫支出金は、歳入全体の9.0%を占め、調定額18億8,854万5,289円に対し、収入済額は16億4,892万4,289円で2億3,962万1,000円の収入未済額があります。なお、収入未済額は翌年度繰越事業費充当財源であり、その内容は、総務費国庫補助金のきめ細かな交付金8,966万5,000円、住民生活に光をそそぐ交付金3,062万2,000円、土木費国庫補助金の地方道更新防災等対策事業補助金4,400万円、社会資本整備総合交付金2,469万5千円、教育費国庫補助金の安全・安心な学校づくり交付金5,063万9,000円です。
- カ. 県支出金は、歳入全体の4.6%を占め、調定額8億3,585万6,596円に対し、収入済額は同額の8億3,585万6,596円です。
- キ. 財産収入は、歳入全体の0.1%を占め、調定額2,182万2,939円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。

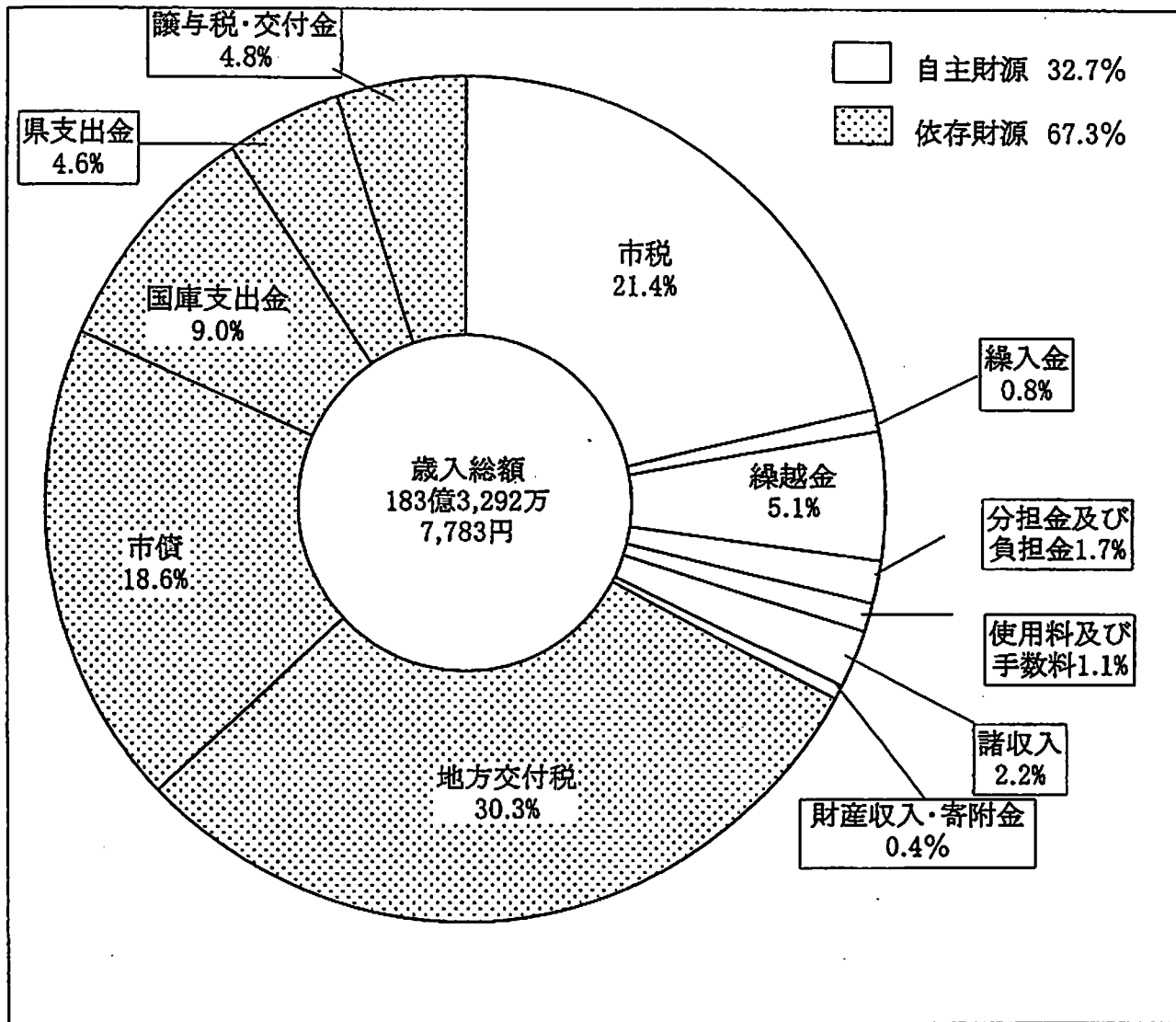
- ク. 寄附金は、歳入全体の 0.3%を占め、調定額 6,276 万 9,000 円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- ケ. 繰入金は、歳入全体の 0.8%を占め、調定額 1 億 6,183 万 4,840 円に対し、収入済額は 1 億 3,713 万 4,840 円であります。収入未済額は翌年度繰越事業費充当財源である保育所整備基金 2,470 万円であります。
- コ. 諸収入は、歳入全体の 2.2%を占め、調定額 4 億 222 万 5,560 円に対し、収入済額は 3 億 9,769 万 7,420 円で、452 万 8,140 円の収入未済額があります。収入未済額は教育費貸付金未収金 357 万 2,500 円、学校給食費未収金 95 万 5,640 円であります。
- サ. 市債は、歳入全体の 18.6%を占め、調定額 34 億 1,530 万円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。

第1表 平成22年度 一般会計歳入決算

(単位：円、%)

区分 款	平成22年度			平成21年度 収入済額	増減額	増減率
	予算額	収入済額	構成 比率			
市 税	3,821,040,000	3,914,480,309	21.4	4,088,971,308	△ 174,490,999	△ 4.3
地 方 譲 与 税	293,001,000	293,859,208	1.6	302,835,974	△ 8,976,766	△ 3.0
利 子 割 交 付 金	13,000,000	12,463,000	0.1	13,487,000	△ 1,024,000	△ 7.6
配 当 割 交 付 金	4,000,000	4,863,000	0.0	6,132,000	△ 1,269,000	△ 20.7
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,800,000	2,668,000	0.0	3,166,000	△ 498,000	△ 15.7
地 方 消 費 税 交 付 金	355,000,000	356,556,000	1.9	357,169,000	△ 613,000	△ 0.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	34,000,000	32,228,912	0.2	35,422,342	△ 3,193,430	△ 9.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	90,000,000	97,216,000	0.5	118,095,000	△ 20,879,000	△ 17.7
地 方 特 例 交 付 金	86,341,000	86,341,000	0.5	65,414,000	20,927,000	32.0
地 方 交 付 税	5,147,005,000	5,547,955,000	30.3	5,070,741,000	477,214,000	9.4
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,500,000	7,692,000	0.0	8,305,000	△ 613,000	△ 7.4
分 担 金 及 び 負 担 金	316,208,125	313,301,487	1.7	342,066,277	△ 28,764,790	△ 8.4
使 用 料 及 び 手 数 料	202,692,000	209,577,821	1.1	206,863,606	2,714,215	1.3
国 庫 支 出 金	1,998,142,000	1,648,924,289	9.0	3,079,040,000	△ 1,430,115,711	△ 46.4
県 支 出 金	886,551,000	835,856,596	4.6	708,715,831	127,140,765	17.9
財 産 収 入	19,554,000	21,822,939	0.1	23,857,286	△ 2,034,347	△ 8.5
寄 附 金	62,084,000	62,769,000	0.3	11,875,952	50,893,048	428.5
繰 入 金	164,695,000	137,134,840	0.8	306,813,638	△ 169,678,798	△ 55.3
繰 越 金	934,221,335	934,220,962	5.1	746,881,414	187,339,548	25.1
諸 収 入	354,006,000	397,697,420	2.2	383,881,885	13,815,535	3.6
市 債	3,948,600,000	3,415,300,000	18.6	2,741,500,000	673,800,000	24.6
計	18,740,440,460	18,332,927,783	100.0	18,621,234,513	△ 288,306,730	△ 1.5

第1図 平成22年度 一般会計歳入決算構成比



【歳出】

歳出決算額は、174億284万1,438円となりました。目的別に決算の構成割合をみると、民生費が29.7%、総務費・衛生費が12.2%、諸支出金が10.9%、教育費が8.8%の順となっています。

目的別歳出の主な内容は、

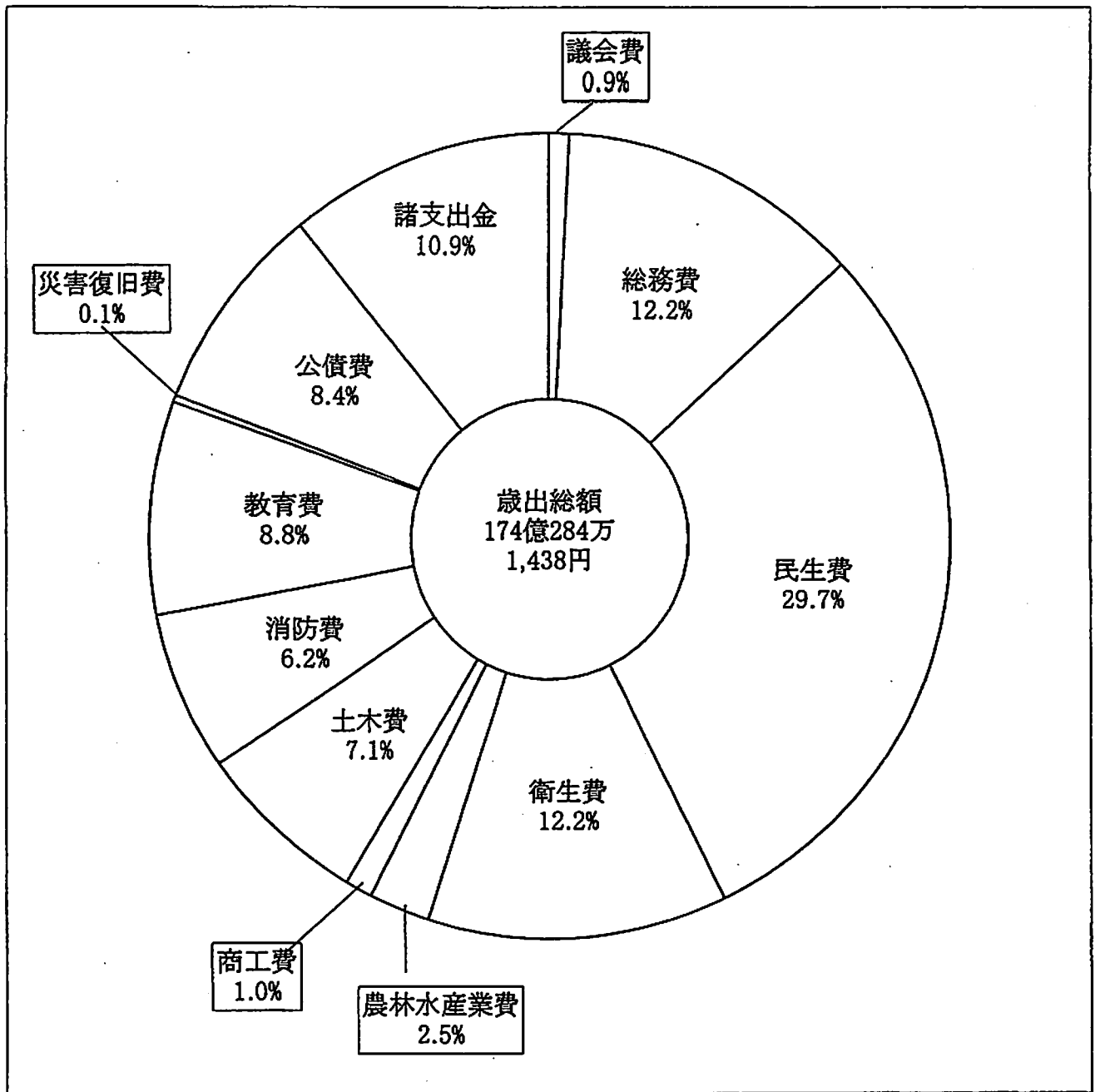
- ア. 議会費は、歳出全体の0.9%を占め、予算額1億6,591万2,000円に対し、支出済額は1億6,484万1,511円で107万489円の不用額があります。
- イ. 総務費は、歳出全体の12.2%を占め、予算額23億627万1,440円に対し、支出済額は21億2,855万4,963円であり、1億3,984万2,150円の翌年度繰越額と3,787万4,327円の不用額があります。
- ウ. 民生費は、歳出全体の29.7%を占め、予算額53億1,726万8,000円に対し、支出済額は51億7,050万7,722円で9,511万5,136円の翌年度繰越額と5,164万5,142円の不用額があります。
- エ. 衛生費は、歳出全体の12.2%を占め、予算額21億8,603万7,550円に対し、支出済額は21億1,666万4,925円で、6,937万2,625円の不用額があります。
- オ. 農林水産業費は、歳出全体の2.5%を占め、予算額4億8,996万6,000円に対し、支出済額は4億4,661万9,634円で3,054万7,000円の翌年度繰越額と1,279万9,366円の不用額があります。
- カ. 商工費は、歳出全体の1.0%を占め、予算額1億8,407万8,000円に対し、支出済額は1億6,629万3,386円で1,200万円の翌年度繰越額と578万4,614円の不用額があります。
- キ. 土木費は、歳出全体の7.1%を占め、予算額17億7,309万8,970円に対し、支出済額は12億3,312万6,119円で5億752万5,630円の翌年度繰越額と3,244万7,221円の不用額があります。
- ク. 消防費は、歳出全体の6.2%を占め、予算額10億8,531万7,000円に対し、支出済額は10億7,789万1,413円で417万5,000円の翌年度繰越額と325万587円の不用額があります。
- ケ. 教育費は、歳出全体の8.8%を占め、予算額18億4,817万1,500円に対し、支出済額は15億2,914万5,754円で2億5,207万3,925円の翌年度繰越額と6,695万1,821円の不用額があります。
- コ. 災害復旧費は、歳出全体の0.1%を占め、予算額2,374万5,000円に対し、支出済額は1,100万2,559円で1,181万7,500円の翌年度繰越額と92万4,941円の不用額があります。
- サ. 公債費は、歳出全体の8.4%を占め、予算額は14億6,028万9,000円に対し、支出済額は14億5,880万7,251円で148万1,749円の不用額があります。
- シ. 諸支出金は、歳出全体の10.9%を占め、予算額18億9,941万8,000円に対し、支出済額は18億9,938万6,201円で3万1,799円の不用額があります。

第2表 平成22年度 一般会計歳出決算

(単位:円、%)

区分 款	平成22年度				平成21年度 支出済額	増減額	増減率
	予算額	支出済額	執行率	構成比率			
議会費	165,912,000	164,841,511	99.4	0.9	146,344,331	18,497,180	12.6
総務費	2,306,271,440	2,128,554,963	92.3	12.2	1,926,016,553	202,538,410	10.5
民生費	5,317,268,000	5,170,507,722	97.2	29.7	4,921,796,617	248,711,105	5.1
衛生費	2,186,037,550	2,116,664,925	96.8	12.2	2,075,131,466	41,533,459	2.0
農林水産業費	489,966,000	446,619,634	91.2	2.5	467,612,666	△ 20,993,032	△ 4.5
商工費	184,078,000	166,293,386	90.3	1.0	172,621,576	△ 6,328,190	△ 3.7
土木費	1,773,098,970	1,233,126,119	69.5	7.1	1,339,171,137	△ 106,045,018	△ 7.9
消防費	1,085,317,000	1,077,891,413	99.3	6.2	1,467,694,873	△ 389,803,460	△ 26.6
教育費	1,848,171,500	1,529,145,754	82.7	8.8	2,241,910,043	△ 712,764,289	△ 31.8
災害復旧費	23,745,000	11,002,559	46.3	0.1	9,429,000	1,573,559	16.7
公債費	1,460,289,000	1,458,807,251	99.9	8.4	1,397,691,564	61,115,687	4.4
諸支出金	1,899,418,000	1,899,386,201	99.9	10.9	1,521,593,725	377,792,476	24.8
予備費	868,000	0	0.0	0.0	0	0	0.0
計	18,740,440,460	17,402,841,438	92.9	100.0	17,687,013,551	△ 284,172,113	△ 1.6

第2図 平成22年度 一般会計歳出決算構成比



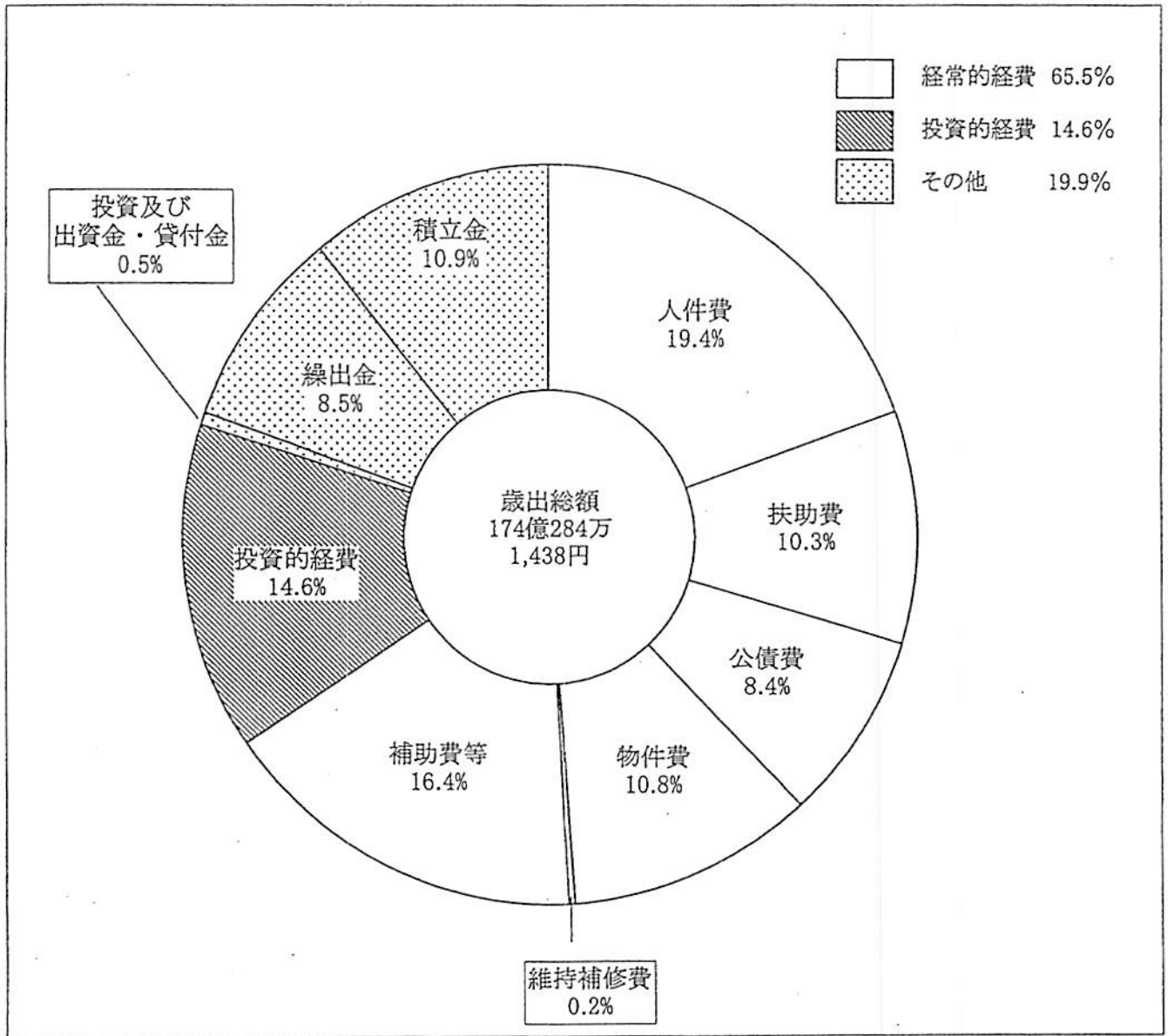
第3表 平成22年度 一般会計性質別歳出決算

(単位:円、%)

区 分			平成22年度		平成21年度		比較	
			決 算 額	構 成 率 比	決 算 額	構 成 率 比	差 引 増 減 額	決 算 額 増 減 率
経 常 的 経 費	義務的 経費	人件費	3,377,808,753	19.4	3,457,581,020	19.5	△ 79,772,267	△ 2.3
		扶助費	1,791,097,821	10.3	1,410,228,796	8.0	380,869,025	27.0
		公債費	1,458,807,251	8.4	1,397,691,564	7.9	61,115,687	4.4
		小計	6,627,713,825	38.1	6,265,501,380	35.4	362,212,445	5.8
	物的 経費	物件費	1,873,539,027	10.8	1,864,557,574	10.5	8,981,453	0.5
		維持補修費	41,697,889	0.2	52,219,120	0.3	△ 10,521,231	△ 20.1
		補助費等	2,854,885,272	16.4	3,322,928,078	18.8	△ 468,042,806	△ 14.1
		小計	4,770,122,188	27.4	5,239,704,772	29.6	△ 469,582,584	△ 9.0
		計	11,397,836,013	65.5	11,505,206,152	65.0	△ 107,370,139	△ 0.9
	投資的 経費	普通建設事業費	2,529,058,459	14.5	3,116,727,444	17.6	△ 587,668,985	△ 18.9
災害復旧事業費		11,002,559	0.1	9,429,000	0.1	1,573,559	16.7	
計		2,540,061,018	14.6	3,126,156,444	17.7	△ 586,095,426	△ 18.7	
そ の 他	積立金	1,899,386,201	10.9	1,521,593,725	8.6	377,792,476	24.8	
	投資及び出資金	68,202,000	0.4	71,096,000	0.4	△ 2,894,000	△ 4.1	
	貸付金	21,050,000	0.1	17,910,000	0.1	3,140,000	17.5	
	繰出金	1,476,306,206	8.5	1,445,051,230	8.2	31,254,976	2.2	
	計	3,464,944,407	19.9	3,055,650,955	17.3	409,293,452	13.4	
計			17,402,841,438	100.0	17,687,013,551	100.0	△ 284,172,113	△ 1.6

第3図

平成22年度 一般会計性質別歳出決算構成比



Ⅲ 特別会計決算の概要について

国民健康保険特別会計

【総括】

平成22年度におけるいすみ市の国民健康保険特別会計歳入歳出決算額は、歳入が57億3,913万4,372円、歳出が55億4,471万7,630円となりました。

歳入歳出差引額は1億9,441万6,742円で、全額翌年度へ繰り越しました。

【歳入】

歳入決算額は、57億3,913万4,372円となりました。

歳入の主な内容は、

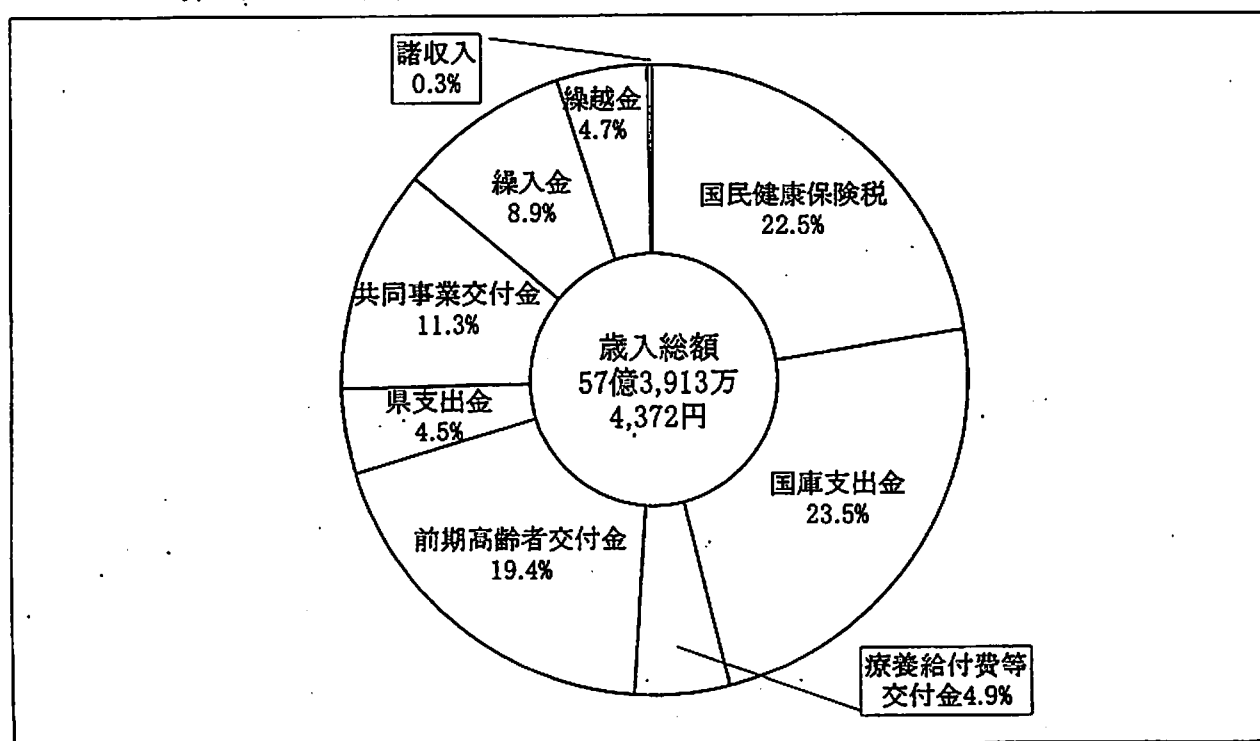
- ア. 保険税は、歳入全体の22.5%を占め、調定額22億7,310万7,998円に対する調定率は、56.8%であり、収入済額は12億9,152万4,130円でありました。
- イ. 分担金及び負担金は、調定額139万3,500円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- ウ. 使用料及び手数料は、調定額83万500円に対し、83万1,100円の収入があり、還付未済額が600円あります。
- エ. 国庫支出金は、歳入全体の23.5%を占め、調定額13億5,003万8,511円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- オ. 療養給付費等交付金は、歳入全体の4.9%を占め、調定額2億8,210万4,345円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- カ. 前期高齢者交付金は、歳入全体の19.4%を占め、調定額11億1,078万8,420円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- キ. 県支出金は、歳入全体の4.5%を占め、調定額2億5,735万5,679円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- ク. 共同事業交付金は、歳入全体の11.3%を占め、調定額6億4,874万8,479円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- ケ. 繰入金は、歳入全体の8.9%を占め、調定額5億832万8,008円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- コ. 繰越金は、歳入全体の4.7%を占め、調定額2億6,960万5,484円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- サ. 諸収入は歳入全体の0.3%を占め、調定額1,841万6,716円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。

第4表 平成22年度 国民健康保険特別会計歳入決算

(単位:円、%)

区分	平成22年度			平成21年度 収入済額	増減額	増減率
	予算額	収入済額	構成 比率			
国民健康保険税	1,340,980,000	1,291,524,130	22.5	1,359,717,102	△ 68,192,972	△ 5.0
分担金及び負担金	1,200,000	1,393,500	0.0	1,452,500	△ 59,000	△ 4.1
使用料及び手数料	500,000	831,100	0.0	924,200	△ 93,100	△ 10.1
国庫支出金	1,321,196,000	1,350,038,511	23.5	1,394,069,898	△ 44,031,387	△ 3.2
療養給付費等交付金	235,175,000	282,104,345	4.9	195,629,752	86,474,593	44.2
前期高齢者交付金	1,110,788,000	1,110,788,420	19.4	1,111,149,583	△ 361,163	0.0
県支出金	229,832,000	257,355,679	4.5	243,459,186	13,896,493	5.7
共同事業交付金	653,912,000	648,748,479	11.3	644,183,571	4,564,908	0.7
繰入金	518,521,000	508,328,008	8.9	408,855,563	99,472,445	24.3
繰越金	269,606,000	269,605,484	4.7	223,599,886	46,005,598	20.6
諸収入	3,387,000	18,416,716	0.3	41,968,883	△ 23,552,167	△ 56.1
計	5,685,097,000	5,739,134,372	100.0	5,625,010,124	114,124,248	2.0

第4図 平成22年度 国民健康保険特別会計歳入決算構成比



【歳出】

歳出決算額は、55億4,471万7,630円となりました。

歳出の主な内容は、

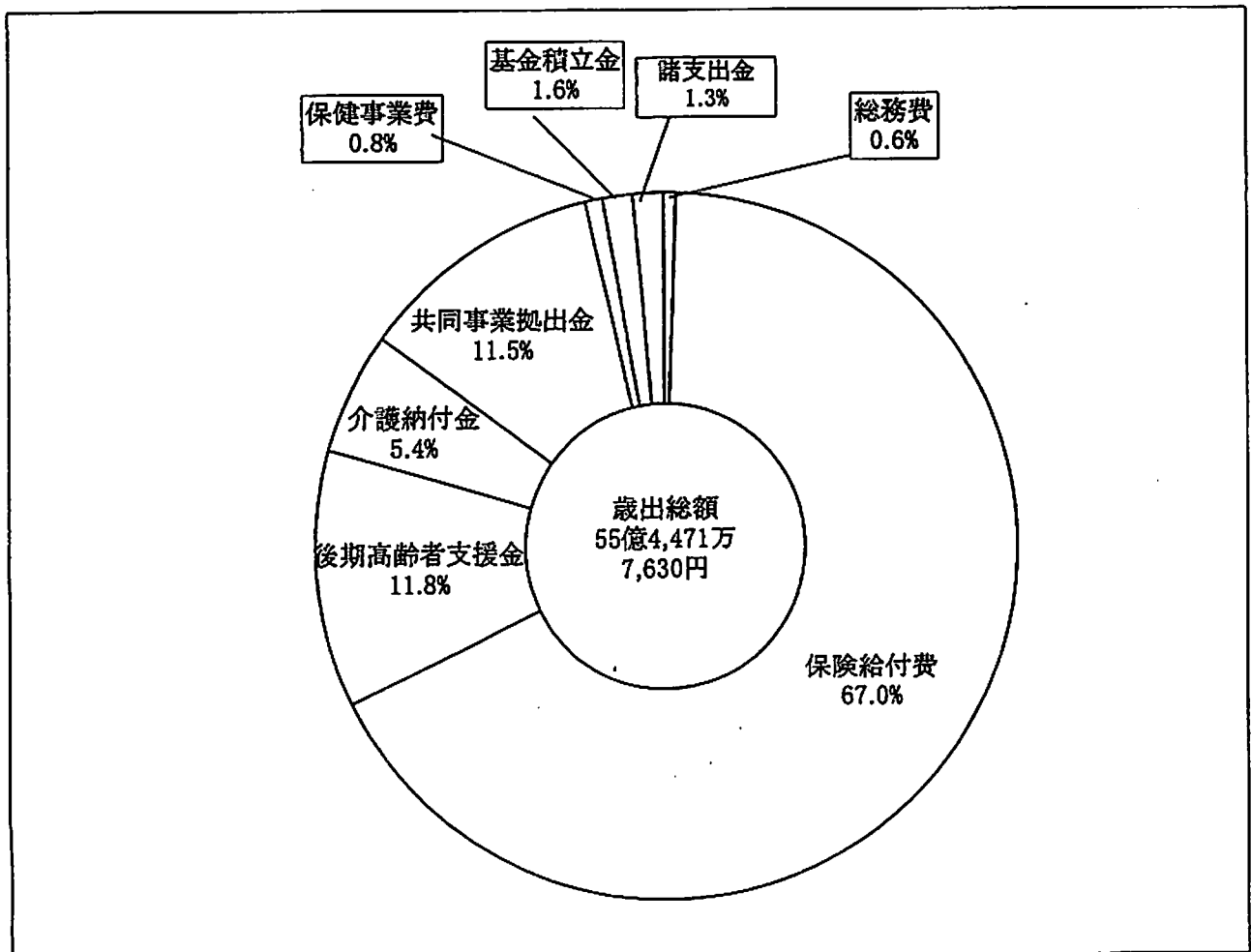
- ア. 総務費は、歳出全体の0.6%を占め、予算額3,736万円に対し、支出済額は3,425万4,870円で310万5,130円の不用額があります。
- イ. 保険給付費は、歳出全体の67.0%を占め、予算額37億5,209万8,000円に対し、支出済額は37億1,749万6,263円で3,460万1,737円の不用額があります。
- ウ. 後期高齢者支援金は、歳出全体の11.8%を占め、予算額6億5,201万円に対し、支出済額は6億5,193万4,805円で7万5,195円の不用額があります。
- エ. 前期高齢者納付金は、予算額112万8,000円に対し、支出済額は112万6,896円で、1,104円の不用額があります。
- オ. 老人保健拠出金は、予算額4万6,000円に対し、支出済額は4万5,557円で、443円の不用額があります。
- カ. 介護納付金は、歳出全体の5.4%を占め、予算額3億169万6,000円に対し、支出済額は3億169万5,940円で、60円の不用額があります。
- キ. 共同事業拠出金は、歳出全体の11.5%を占め、予算額7億2,125万7,000円に対し、支出済額は6億3,763万9,721円で、8,361万7,279円の不用額があります。
- ク. 保健事業費は、歳出全体の0.8%を占め、予算額4,927万1,000円に対し、支出済額は4,264万9,297円で、662万1,703円の不用額があります。
- ケ. 基金積立金は、歳出全体の1.6%を占め、予算額8,762万円に対し、同額の支出があり、不用額はありません。
- コ. 諸支出金は、歳出全体では1.3%を占め、予算額7,261万1,000円に対し、支出済額は7,025万4,281円で、235万6,719円の不用額があります。

第5表 平成22年度 国民健康保険特別会計歳出決算

(単位:円、%)

区分	平成22年度				平成21年度 支出済額	増減額	増減率
	予算額	支出済額	執行率	構成 比率			
総務費	37,360,000	34,254,870	91.7	0.6	33,357,014	897,856	2.7
保険給付費	3,752,098,000	3,717,496,263	99.1	67.0	3,585,220,149	132,276,114	3.7
後期高齢者支援金	652,010,000	651,934,805	99.9	11.8	699,759,541	△ 47,824,736	△ 6.8
前期高齢者納付金	1,128,000	1,126,896	99.9	0.0	1,989,692	△ 862,796	△ 43.4
老人保健拠出金	46,000	45,557	99.0	0.0	53,946	△ 8,389	△ 15.6
介護納付金	301,696,000	301,695,940	100.0	5.4	291,262,763	10,433,177	3.6
共同事業拠出金	721,257,000	637,639,721	88.4	11.5	651,793,498	△ 14,153,777	△ 2.2
保健事業費	49,271,000	42,649,297	86.6	0.8	43,605,776	△ 956,479	△ 2.2
基金積立金	87,620,000	87,620,000	100.0	1.6	43,150,000	44,470,000	103.1
諸支出金	72,611,000	70,254,281	96.8	1.3	5,212,261	65,042,020	1247.9
予備費	10,000,000	0	0.0	0.0	0	0	0.0
計	5,685,097,000	5,544,717,630	97.5	100.0	5,355,404,640	189,312,990	3.5

第5図 平成22年度 国民健康保険特別会計歳出決算構成比



老人保健特別会計

【総括】

平成22年度におけるいすみ市の老人保健特別会計歳入歳出決算額は、歳入が 138万7,073円、歳出が 138万7,073円となりました。

歳入歳出差引額は0円で、老人保健特別会計は廃止となりました。

【歳入】

歳入決算額は、138万7,073円となりました。

歳入の主な内容は、

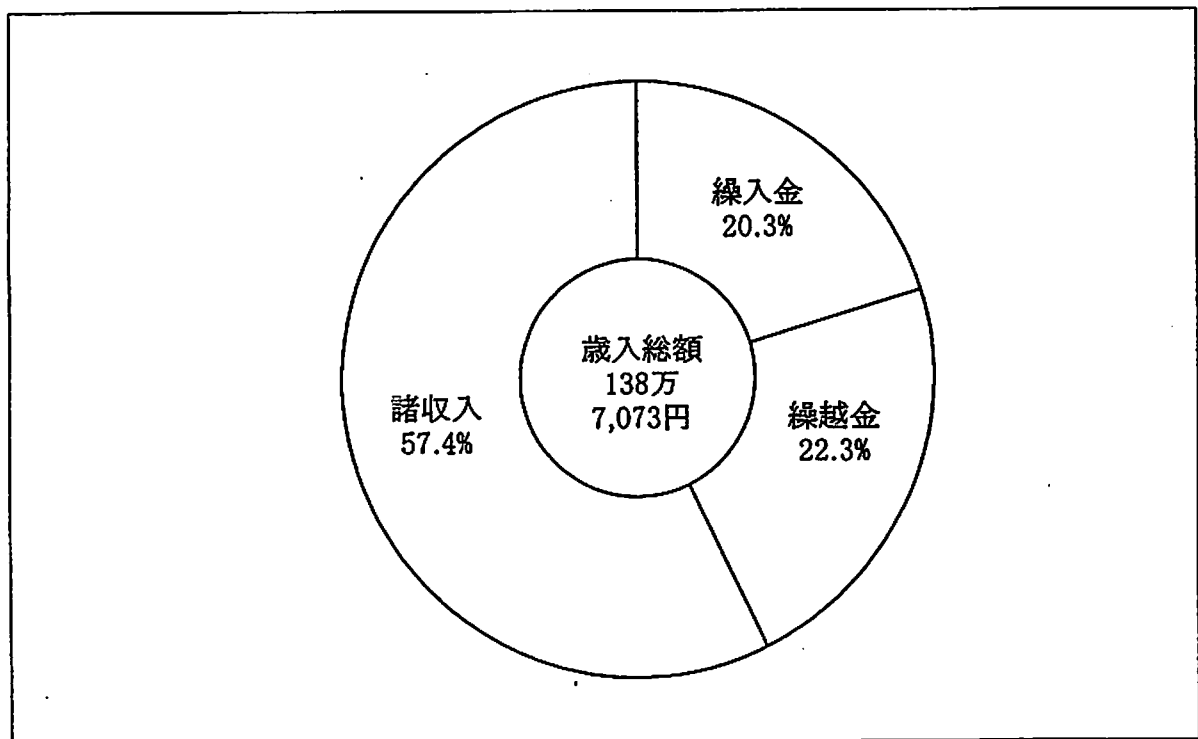
- ア. 繰入金は、歳入全体の20.3%を占め、調定額28万2,000円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- イ. 繰越金は、歳入全体の22.3%を占め、調定額30万9,577円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- ウ. 諸収入は、歳入全体の57.4%を占め、調定額79万5,496円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。

第6表 平成22年度 老人保健特別会計歳入決算

(単位:円、%)

区分	平成22年度			平成21年度 収入済額	増減額	増減率
	予算額	収入済額	構成 比率			
支 払 基 金 交 付 金	2,000	0	0.0	0	0	0.0
国 庫 支 出 金	1,000	0	0.0	5,559,194	△ 5,559,194	皆減
県 支 出 金	1,000	0	0.0	666,300	△ 666,300	皆減
繰 入 金	487,000	282,000	20.3	0	282,000	皆増
繰 越 金	310,000	309,577	22.3	3,146,882	△ 2,837,305	△ 90.2
諸 収 入	809,000	795,496	57.4	306,915	488,581	159.2
計	1,610,000	1,387,073	100.0	9,679,291	△ 8,292,218	△ 85.7

第6図 平成22年度 老人保健特別会計歳入決算構成比



【歳出】

歳出決算額は、138万7,073円となりました。

歳出の主な内容は、

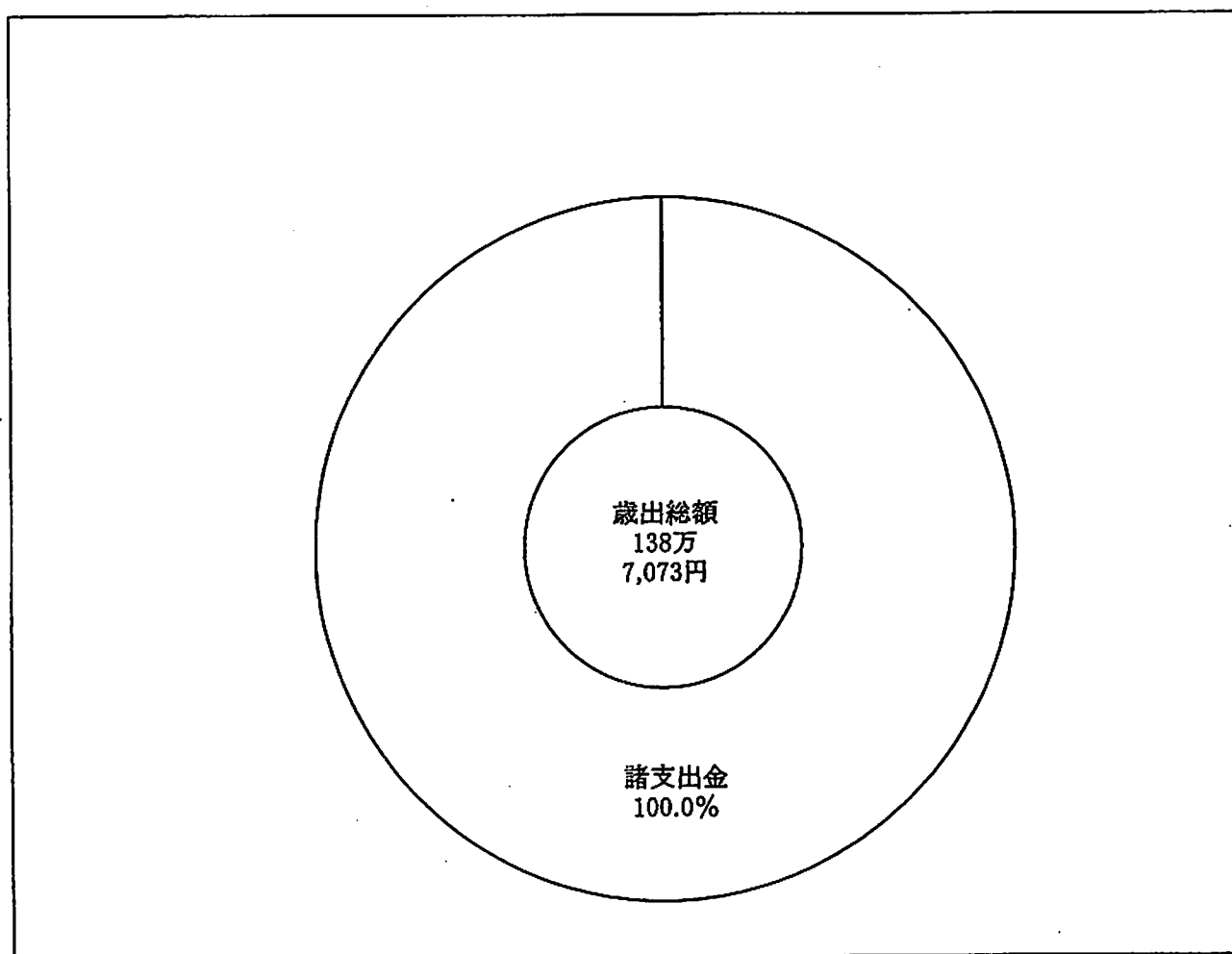
ア. 諸支出金は、歳出全体を占め、予算額139万9,000円に対し、支出済額は138万7,073円で1万1,927円の不用額があります。

第7表 平成22年度 老人保健特別会計歳出決算

(単位:円、%)

区分 款	平成22年度				平成21年度 支出済額	増減額	増減率
	予算額	支出済額	執行率	構成 比率			
医 療 諸 費	211,000	0	0.0	0.0	388	△ 388	皆減
諸 支 出 金	1,399,000	1,387,073	99.1	100.0	9,369,326	△ 7,982,253	△ 85.2
計	1,610,000	1,387,073	86.2	100.0	9,369,714	△ 7,982,641	△ 85.2

第7図 平成22年度 老人保健特別会計歳出決算構成比



介護保険特別会計

【総括】

平成22年度におけるいすみ市の介護保険特別会計歳入歳出決算額は、歳入が32億8,849万3,173円、歳出が32億6,754万1,755円となりました。

歳入歳出差引額は2,095万1,418円で、全額翌年度へ繰り越しました。

【歳入】

歳入決算額は、32億8,849万3,173円となりました。

歳入の主な内容は、

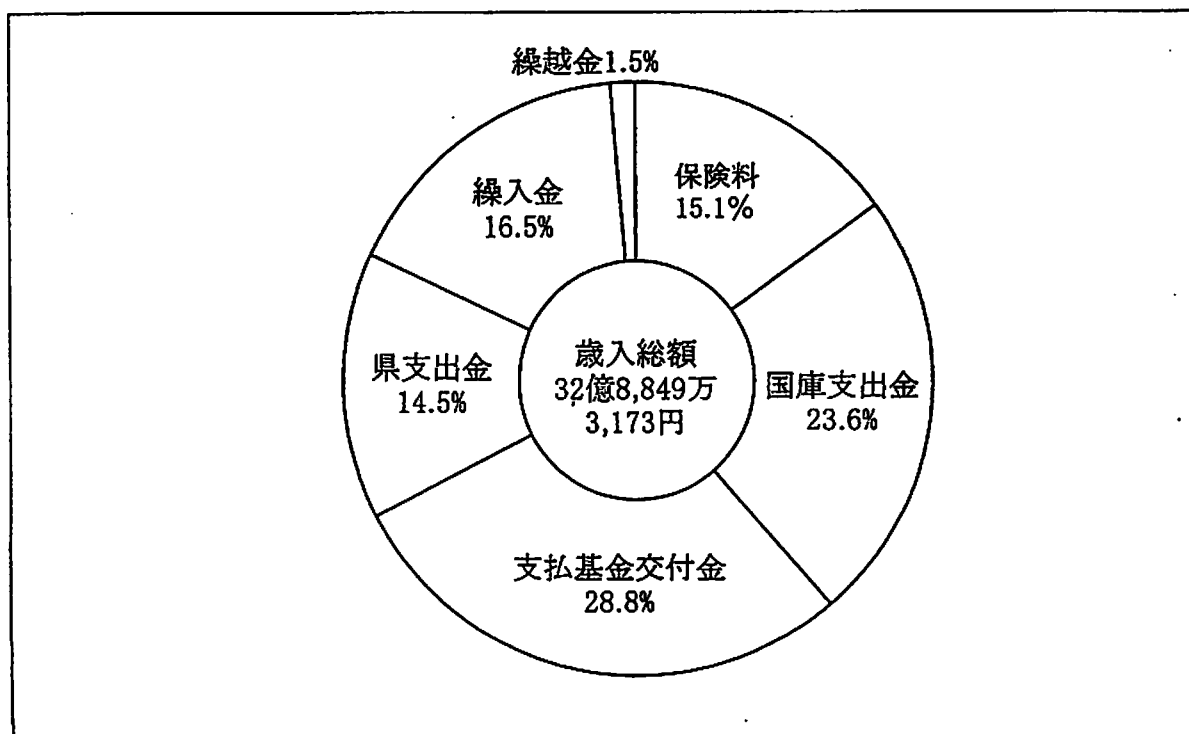
- ア. 保険料は、歳入全体の15.1%を占め、調定額5億1,618万1,584円に対する調定率は96.1%であり、収入済額は4億9,598万4,514円であります。
- イ. 国庫支出金は、歳入全体の23.6%を占め、調定額7億7,653万5,182円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- ウ. 支払基金交付金は、歳入全体の28.8%を占め、調定額9億4,719万2,000円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- エ. 県支出金は、歳入全体の14.5%を占め、調定額4億7,762万2,063円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- オ. 繰入金金は、歳入全体の16.5%を占め、調定額5億4,143万7,000円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。

第8表 平成22年度 介護保険特別会計歳入決算

(単位:円、%)

区分	平成22年度			平成21年度 収入済額	増減額	増減率
	予算額	収入済額	構成 比率			
保 険 料	495,263,000	495,984,514	15.1	492,658,367	3,326,147	0.7
分担金及び負担金	1,306,000	1,270,300	0.0	1,193,200	77,100	6.5
使用料及び手数料	50,000	111,000	0.0	122,600	△ 11,600	△ 9.5
国 庫 支 出 金	779,344,000	776,535,182	23.6	741,444,550	35,090,632	4.7
支 払 基 金 交 付 金	947,193,000	947,192,000	28.8	900,207,000	46,985,000	5.2
県 支 出 金	477,623,000	477,622,063	14.5	447,754,775	29,867,288	6.7
繰 入 金	541,440,000	541,437,000	16.5	506,054,390	35,382,610	7.0
繰 越 金	48,171,000	48,171,390	1.5	86,019,905	△ 37,848,515	△ 44.0
諸 収 入	4,000	29,232	0.0	86,200	△ 56,968	△ 66.1
財 産 収 入	140,000	140,492	0.0	212,948	△ 72,456	△ 34.0
計	3,290,534,000	3,288,493,173	100.0	3,175,753,935	112,739,238	3.5

第8図 平成22年度 介護保険特別会計歳入決算構成比



【歳出】

歳出決算額は、32億6,754万1,755円となりました。

歳出の主な内容は、

ア. 総務費は、歳出全体の0.9%を占め、予算額3,120万8,000円に対し、支出済額は2,955万5,846円で165万2,154円の不用額があります。

イ. 保険給付費は、歳出全体の96.8%を占め、予算額31億7,796万円に対し、支出済額は31億6,137万2,036円で1,658万7,964円の不用額があります。

ウ. 地域支援事業費は、歳出全体の0.8%を占め、予算額2,784万5,000円に対し、支出済額は2,559万5,120円で224万9,880円の不用額があります。

エ. 基金積立金は、歳出全体の1.1%を占め、予算額3,626万3,000円に対し、支出済額は3,626万3,000円で不用額はありませぬ。

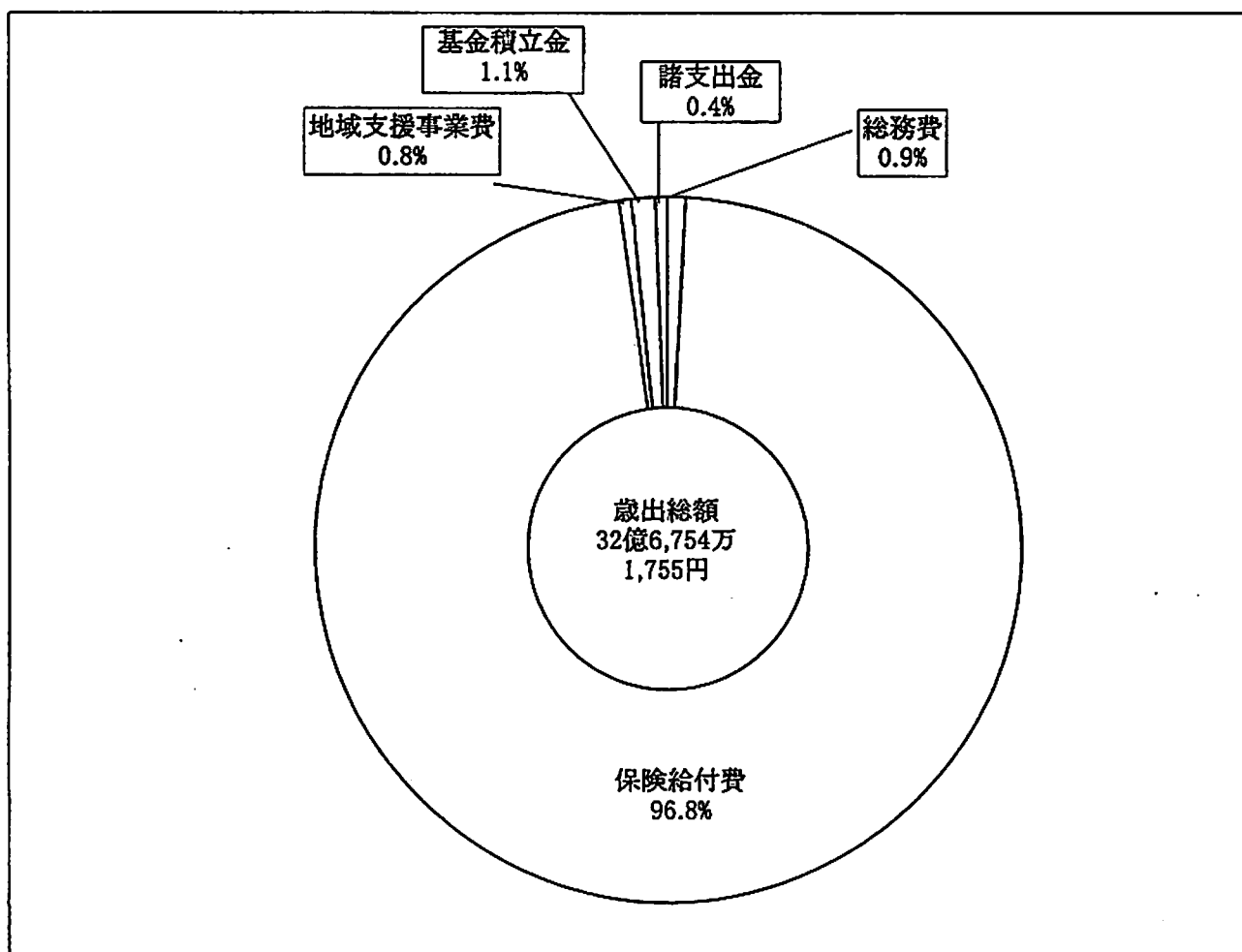
オ. 諸支出金は、歳出全体の0.4%を占め、予算額1,625万8,000円に対し、支出済額は1,475万5,753円で150万2,247円の不用額があります。

第9表 平成22年度 介護保険特別会計歳出決算

(単位:円、%)

款	区分	平成22年度				平成21年度 支出済額	増減額	増減率
		予算額	支出済額	執行率	構成 比率			
総務費		31,208,000	29,555,846	94.7	0.9	29,867,900	△ 312,054	△ 1.0
保険給付費		3,177,960,000	3,161,372,036	99.5	96.8	2,983,429,577	177,942,459	6.0
地域支援事業費		27,845,000	25,595,120	91.9	0.8	26,373,169	△ 778,049	△ 3.0
基金積立金		36,263,000	36,263,000	100.0	1.1	46,234,000	△ 9,971,000	△ 21.6
諸支出金		16,258,000	14,755,753	90.8	0.4	41,677,899	△ 26,922,146	△ 64.6
予備費		1,000,000	0	0.0	0.0	0	0	0.0
計		3,290,534,000	3,267,541,755	99.3	100.0	3,127,582,545	139,959,210	4.5

第9図 平成22年度 介護保険特別会計歳出決算構成比



後期高齢者医療特別会計

【総括】

平成22年度におけるいすみ市の後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算額は、歳入が4億1,828万9,879円、歳出が4億1,795万2,329円となりました。

歳入歳出差引額は33万7,550円で、全額翌年度へ繰り越しました。

【歳入】

歳入決算額は、4億1,828万9,879円となりました。

歳入の主な内容は、

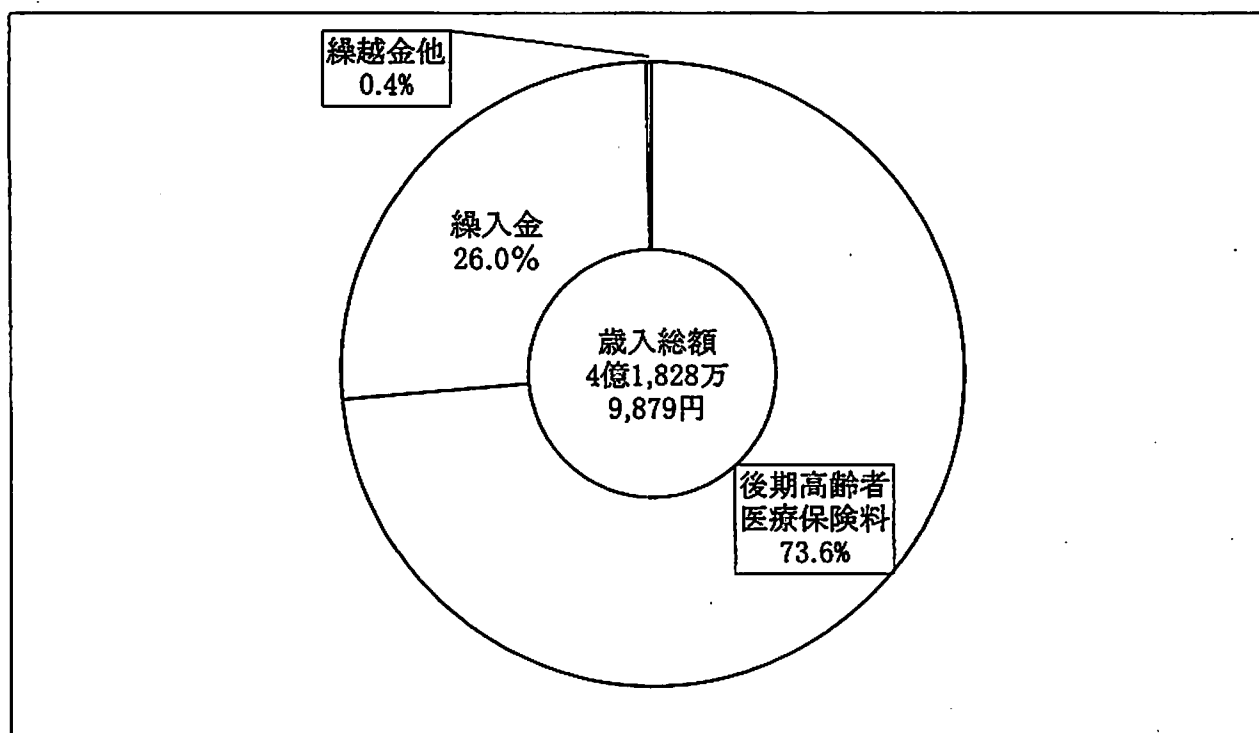
- ア. 後期高齢者医療保険料は、歳入全体の73.6%を占め、調定額3億1,357万3,294円に対する収入率(対調定)は、98.2%であり、収入済額は3億790万2,600円でありました。
- イ. 使用料及び手数料は、歳入全体の0.1%を占め、調定額6万9,900円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- ウ. 繰入金金は、歳入全体の26.0%を占め、調定額1億893万1,444円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- エ. 繰越金は、歳入全体の0.2%を占め、調定額85万8,535円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。
- オ. 諸収入は、歳入全体の0.1%を占め、調定額52万7,400円に対し、同額の収入があり、収入未済額はありません。

第10表 平成22年度 後期高齢者医療特別会計歳入決算

(単位:円、%)

款	区分	平成22年度			平成21年度 収入済額	増減額	増減率
		予算額	収入済額	構成 比率			
後期高齢者 医療保険料		309,054,000	307,902,600	73.6	297,968,106	9,934,494	3.3
使用料及び手数料		80,000	69,900	0.1	202,100	△ 132,200	△ 65.4
繰入金		108,932,000	108,931,444	26.0	105,821,177	3,110,267	2.9
繰越金		860,000	858,535	0.2	2,384,121	△ 1,525,586	△ 64.0
諸収入		667,000	527,400	0.1	423,600	103,800	24.5
計		419,593,000	418,289,879	100.0	406,799,104	11,490,775	2.8

第10図 平成22年度 後期高齢者医療特別会計歳入決算構成比



【歳出】

歳出決算額は、4億1,795万2,329円となりました。

歳出の主な内容は、

ア. 総務費は、歳出全体の1.0%を占め、予算額440万7,000円に対し、支出済額は411万5,950円で29万1,050円の不用額があります。

イ. 後期高齢者医療広域連合納付金は、歳出全体の98.8%を占め、予算額4億1,417万5,000円に対し、支出済額は4億1,293万4,850円で124万150円の不用額があります。

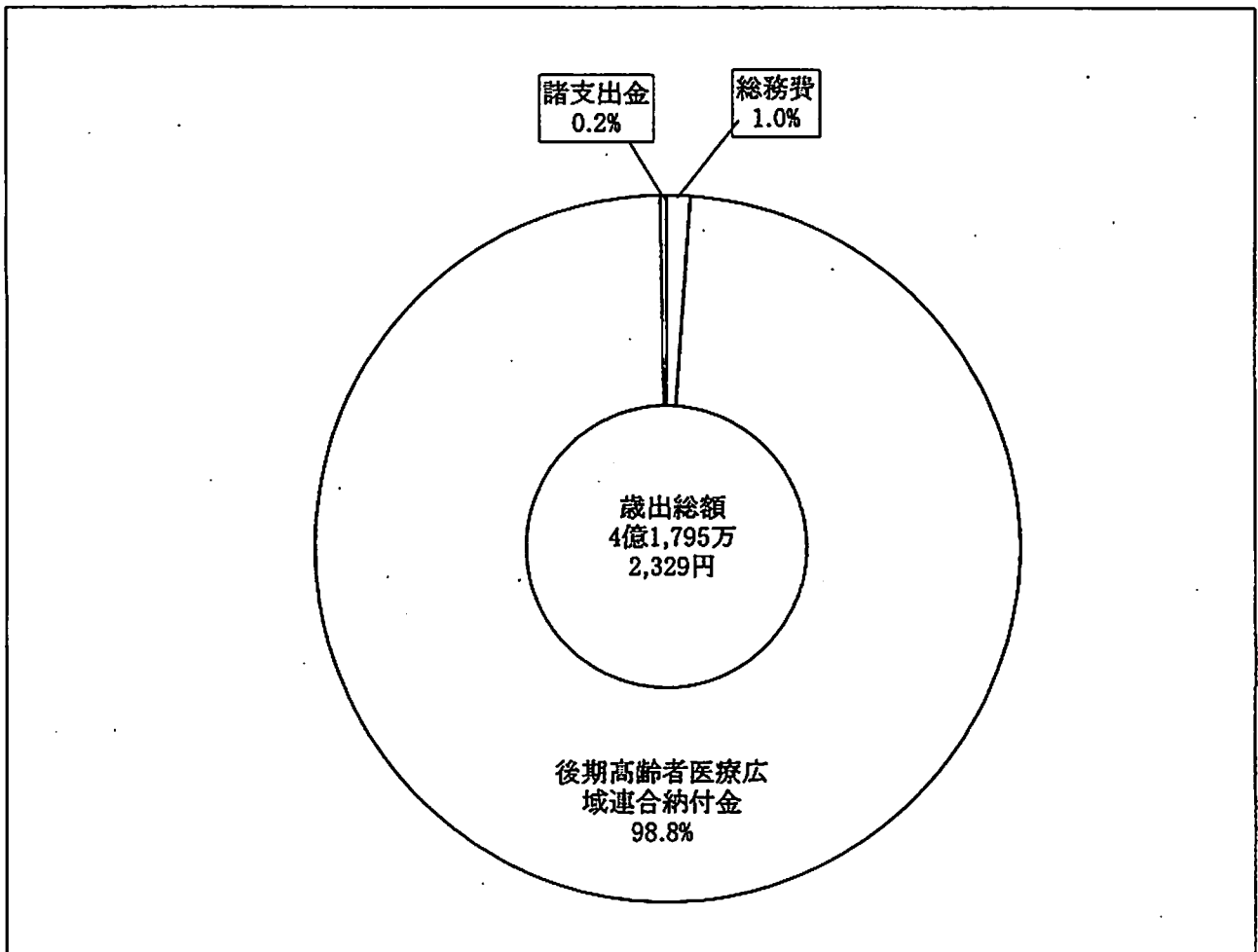
ウ. 諸支出金は、歳出全体の0.2%を占め、予算額101万1,000円に対し、支出済額は90万1,529円で10万9,471円の不用額があります。

第11表 平成22年度 後期高齢者医療特別会計歳出決算

(単位:円、%)

区分	平成22年度				平成21年度 支出済額	増減額	増減率
	予算額	支出済額	執行率	構成 比率			
総務費	4,407,000	4,115,950	93.4	1.0	4,481,071	△ 365,121	△ 8.1
後期高齢者医療広域 連合納付金	414,175,000	412,934,850	99.7	98.8	400,365,077	12,569,773	3.1
諸支出金	1,011,000	901,529	89.2	0.2	1,094,421	△ 192,892	△ 17.6
計	419,593,000	417,952,329	99.6	100.0	405,940,569	12,011,760	3.0

第11図 平成22年度 後期高齢者医療特別会計歳出決算構成比



IV 基金の状況

一般会計

(単位：円)

項目	平成22年3月31日現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備考
財政調整基金	959,381,523	778,478,380	1,737,859,903	
減債基金	10,638,113		10,638,113	
用地取得基金	179,415,304	△ 3,711,613	175,703,691	
学校校舎建設基金	37,099,815		37,099,815	
高橋奨学基金	138,188,202	△ 10,874,100	127,314,102	
奨学基金	4,850,304	754,000	5,604,304	
花本福祉基金	155,505,910	865,000	156,370,910	
福祉基金	24,699,664		24,699,664	
保育所施設整備基金	160,440,961	△ 56,123,516	104,317,445	
地域振興基金	15,050,985	△ 2,496,243	12,554,742	
公共施設等整備基金	10,777,983		10,777,983	
高橋教育研究基金	20,626,935	20,000	20,646,935	
高橋卒業記念基金	6,023,033	4,200	6,027,233	
中山間ふるさと水と土保全対策基金	31,100,523	31,000	31,131,523	
ふるさと応援基金	9,142,000	△ 1,436,000	7,706,000	
まちづくり振興基金	1,000,000,000	1,005,400,755	2,005,400,755	
三日月福祉基金		60,000,000	60,000,000	
合計	2,762,941,255	1,770,911,863	4,533,853,118	

国民健康保険特別会計

(単位：円)

項目	平成22年3月31日現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備考
国民健康保険財政調整基金	65,230,647	△ 5,774,000	59,456,647	
高額療養費貸付基金	5,000,000		5,000,000	
合計	70,230,647	△ 5,774,000	64,456,647	

介護保険特別会計

(単位：円)

項目	平成22年3月31日現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備考
介護給付費準備基金	243,562,764	△ 65,858,000	177,704,764	
介護従事者処遇改善臨時特例基金	10,147,957	△ 7,487,000	2,660,957	
合計	253,710,721	△ 73,345,000	180,365,721	

V 地方債の状況

【目的別】

(単位:千円)

区分	平成21年度末残高	平成22年度発行額	平成22年度償還額	平成22年度末残高
I 一般会計債	14,846,768	3,415,300	1,176,042	17,086,026
1 普通債	8,433,259	2,240,400	775,456	9,898,203
①総務	992,998	950,900	175,704	1,768,194
②民生	104,630	488,200	15,028	577,802
③衛生	3,594,540	3,200	254,670	3,343,070
④農林水産業	759,022	53,500	128,257	684,265
⑤商工	9,963		4,126	5,837
⑥土木	1,449,428	487,200	121,459	1,815,169
⑦消防	402,566	99,000	30,386	471,180
⑧教育	1,120,112	158,400	45,826	1,232,686
2 災害復旧債	200,294	2,800	36,052	167,042
3 その他	6,213,215	1,172,100	364,534	7,020,781
①減税補てん	818,642		114,422	704,220
②臨時税収補てん	95,069		15,194	79,875
③臨時財政対策	5,296,713	1,172,100	233,988	6,234,825
④その他	2,791		930	1,861
うち合併特例債	2,516,074	2,016,100	200,937	4,331,237
合計	14,846,768	3,415,300	1,176,042	17,086,026

【事業別】再掲

区分	平成21年度末残高	平成22年度発行額	平成22年度償還額	平成22年度末残高
I 一般会計債	14,846,768	3,415,300	1,176,042	17,086,026
(22年度起債事業内訳)		3,415,300		
1.地域情報基盤整備事業		900		
2.水産基盤整備事業		300		
3.統合保育所整備事業		488,200		
4.経営体育成基盤整備事業		47,200		
5.湛水防除事業		4,500		
6.かんがい排水事業		1,500		
7.災害関連事業		24,900		
8.市道改良事業		418,500		
9.地方特定道路整備事業		43,800		
10.消防設備整備事業		23,300		
11.防災行政無線施設整備事業		75,700		
12.中学校建設事業		64,900		
13.まちづくり振興基金造成事業		950,000		
14.臨時財政対策債		1,172,100		
15.公共土木施設災害復旧事業		2,800		
16.上水道出資債		3,200		
17.小学校施設大規模改造事業		93,500		
合計	14,846,768	3,415,300	1,176,042	17,086,026